

令和5年度第5回金蘭会理事會議事録

日時 令和6年3月2日（土） 午後2時30分～午後4時30分

場所 金蘭会館金蘭会ホール

理事36名中 出席者30名（内オンライン5名）委任状4名

欠席2名

議題1 次期役員候補推薦結果の件

2月23日（金・祝）に開催された役員選出委員会の開票・集計作業の結果が、野口委員長から報告された。年次枠に則って新理事候補30名が決定し、新監事候補2名とともに、評議員会に諮ることが了承された。

議題2 令和6年度収支予算(案)の件

令和6年度収支予算(案)について説明があり、了承された。

議題3 「大手前だより」封筒変更の件

前回の理事会後開催された広報委員会の検討結果が、大鍛治委員長から報告された。今秋以降に郵便料金の値上げが見込まれるが、経費節減のため、来年度以降の封筒を透明のものに変更することが提案された。現行より6万円強の削減効果が見込まれる。振込用紙の本人欄の情報が丸見えになるが、郵送時の宛名と同じ内容であり、金蘭会の口座番号が見えることについても問題は無いとの判断である。新しい封筒の見本が示され、了承された。

議題4 「賛助金」の検討について

「大手前だより」封筒検討の広報委員会において、振込用紙記載の「賛助金」について、「従来から意味が分かりにくいとの意見が強く、むしろ『母校支援金』に改めてはどうか」との意見があり、賛成意見も多く出た。しかし、導入時の経緯からすると、そう簡単に結論を出せるものではなく、本日問題提起し、令和6年度中に、年会費減少への対策も含めて十分検討し結論を得ることにしたいとの提案があった。その際、名称を変更してはどうか、「大手前だより」で改めて趣旨説明をしてはどうか、等の意見が出たが、4月の理事会で再度諮ることとなった。

議題5 各委員会報告

組織・行事委員会

①入会説明会：2月29日(木)卒業式予行後、76期生に対し会長から金蘭会について説明し、記念品を贈呈。また、説明会の後、評議員4名を選出した。

②はたちの集い：74期(R4卒)が3月23日(土)18時から大阪新阪急ホテルにて立食で実施予定であるが、2月21日(水)に組織・行事委員会の委員6名が幹事10名と会合を持った。約250名が参加予定である。

③卒業20周年同窓会：H15卒(55期)が2月24日(土)13時～16時、ホテルグランヴィア大阪で実施。恩師5名を含め103名が出席し、二次会へも50名が参加、年会費を納めるよう幹事から呼びかけてくれた旨報告があった。また、H5年卒(45期)が卒業30周年学年会を8月10日(土)大阪キャッスルホテルにて実施予定。なお、平成元年から10年卒が30周年までの学年同窓会をする場合は支援することになっているので、今回はそれを適用する。

④新春のつどい：2月3日(土)に実施した組織・行事委員会の報告があった。来年1月11日(土)に、対象範囲を全会員に広げ実施。「大手前だより」やWEB金蘭会を使って周知徹底を図り、「大手前だより」の振込用紙に、参加の意向がある人や興味のある人にはチェックしていただき、秋頃に往復葉書で評議員ともども連絡し、希望を確かめる。現在大阪キャッスルホテルを仮予約している。

広報委員会 「大手前だより」締切は、5月10日(金)。

IT委員会 ITスクールは五十嵐部長の下、月2回のペースで後1年は継続することになった。

運営委員会 2月17日(土)、H6年卒の1クラスが、「同窓生を偲ぶ会」をzoomも使って20名で実施。このようにいろいろな形での使用も、会館の有効活用として推奨していきたい。金蘭会セミナーの今後の予定は7月まで決まっているが、さらに9月28日(土)と11月30日(土)を年内に実施予定。

国際グリム賞委員会 2月4日(日)、國民会館にて、第19回国際グリム賞の贈呈が野口常務理事より行われ、オーストラリアのクレア・ブラッドフォード教授が受賞、その後記念講演会が実施された。来賓として大阪府教育長・オーストラリア総領事も出席された。

母校支援委員会 2月29日(木)の卒業式予行後、76期生に会長からプロジェクトを使って入会説明会を実施。金蘭会について説明され、記念品のクリアファイルも贈呈。

議題 6 その他

(1) 支部報告

京阪・京都支部：10月27日(日)11時から第3回総会をホテルグランヴィア京都にて実施予定。講師はS46年卒大鍛治和美氏。演題は「紫式部と源氏物語」

南海支部：5月19日(日)11時半から天王殿で実施予定。第一部は健康寿命の話、第二部はチェロ演奏。

(2) 事務局より 国立国会図書館より連絡があり、「大手前百年史」を寄贈した。

次回理事会は4月13日（土）14時30分から

なお、(一財)金蘭会理事会は、13時15分から

以上